

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

令和 7 年 6 月 23 日

千葉市長 殿



届出者
住 所 千葉県千葉市中央区富士見2-9-5
東京電力パワーグリッド株式会社
氏 名 千葉総支社長 石部 晴久
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 043-370-2115

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第8条第1項（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定に基づき、令和 6 年度のポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等を届け出ます。

1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

保管事業場の名称	富士見町変電所				
保管事業場の所在地	千葉県千葉市中央区富士見2-9-5				
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	マネージャー 吉田 利昭			電話番号	043-370-3631
保管の場所	事業場の所在地と同じ				

①前年度の3月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処理業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
	該当なし															

（日本産業規格 A列4番）

(第2面)

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	保管開始 年月日	保管開始 理由	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号 等	台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり 重量×台数)				
4-004	⑮その他電気機 械器具 (ブッシ ング)		⑤(株)明電 舎	3422-710	S46	4T7901	1 個	180 kg	低濃度	R7.2.25	撤去により発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
4-005	⑮その他電気機 械器具 (ブッシ ング)		⑤(株)明電 舎	3422-710	S46	4T7902	1 個	180 kg	低濃度	R7.2.25	撤去により発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
4-006	⑮その他電気機 械器具 (ブッシ ング)		⑤(株)明電 舎	3422-710	S46	4T7903	1 個	180 kg	低濃度	R7.2.25	撤去により発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-001	⑰変圧器油 (ト ランス油)							9,540 kg	低濃度	R7.2.17	課電洗浄による無害 化作業により発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-002	㉓ウエス							5 kg	低濃度	R7.2.25	撤去作業、課電洗浄 による無害化作業に より発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-003	㉔その他 (非金属 系汚染物)							5 kg	低濃度	R7.2.25	撤去作業、課電洗浄 による無害化作業に より発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-004	㉔その他 (金属 系汚染物)							120 kg	低濃度	R7.2.25	撤去作業、課電洗浄 による無害化作業に より発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-005	⑰変圧器油 (ト ランス油)							1,001 kg	低濃度	R7.2.25	課電洗浄による無害 化作業により発生	2.0mg/kg 東京電設サービス (株)

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物 (④の場合を除く。)

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	保管終了 年月日	保管終了 理由	移動先の保管の場所並びに事業者 又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年 月	表示記号 等	台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり 重量×台数)					
4-004	⑮その他電気機械器 具 (ブッシング)		⑤(株)明電 舎	3422-710	S46	4T7901	1 個	180 kg	低濃度	R7.2.25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2.0mg/kg 東京電設サービ ス(株)

16-001 ①変圧器 1500kVA ⑤(株)明電舎 FBK5DL S48.3 18875871 1台 33,900kg 低濃度 R6.3.4 撤去作業により発生
89002

17-001 ②変圧器 400kVA ⑤大阪変電所(株) R2-2 S48.2 670018002 1302 1台 400kg 低濃度 R6.3.4 撤去作業により発生

4-005	㊟その他電気機械器具 (ブッシング)		⑤(株)明電舎	3422-710	S46	4T7902	1 個	180 kg	低濃度	R7. 2. 25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)
4-006	㊟その他電気機械器具 (ブッシング)		⑤(株)明電舎	3422-710	S46	4T7903	1 個	180 kg	低濃度	R7. 2. 25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-001	⑰変圧器油 (トランス油)							9, 540 kg	低濃度	R7. 2. 17	他の事業場 に移動	セントラル・タンク・ミナル株式会社 川崎事業場 神奈川県川崎市川崎区千鳥町2-2	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-002	㉓ウエス							5 kg	低濃度	R7. 2. 25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-003	㉔その他 (非金属系汚染物)							5 kg	低濃度	R7. 2. 25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-004	㉔その他 (金属系汚染物)							120 kg	低濃度	R7. 2. 25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)
6-005	⑰変圧器油 (トランス油)							1, 001 kg	低濃度	R7. 2. 25	他の事業場 に移動	東京電力パワーグリッド株式会社 東千葉変電所 千葉県千葉市若葉区桜木1-21-1	2. 0mg/kg 東京電設サービス (株)

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度 区分	自ら処分した場合		処分を委託した場合			参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年 月	表示記号 等	台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり 重量×台数)		処分 年月日	処分後の廃棄物の 種類及び処分先	処分委託 年月日	処分受託者の 名称	処分 年月日	
16-001	①変圧器 (トランス)	15000 kVA	⑤(株)明電舎	FBIRSDL	S48. 3	1A8758T1 89000	1 台	33, 900 kg	低濃度			R6. 3. 4	(株) 明電舎	R6. 8. 13	課電洗浄による無害化
17-001	㉔電圧調整器	400 A	⑤大阪変圧器 (株) (現: (株)ダイヘン)	RR-2	S48. 2	6T0018002 1300	1 台	400 kg	低濃度			R6. 3. 4	(株) 明電舎	R6. 8. 13	課電洗浄による無害化

(第3面)

2. ポリ塩化ビフェニル使用製品について

所在事業場の名称	富士見町変電所		
所在事業場の所在地	千葉県千葉市中央区富士見2-9-5		
ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る事業の管理責任者の職名及び氏名	マネージャー 吉田 利昭	電話番号	043-370-3631
所在の場所	所在事業場と同じ		

①前年度の3月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）

番号	製品の種類	製品の型式等					廃棄の見込み		量		濃度 区分	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号 等	廃棄予定 年月	処分業者との 調整状況	台数又は 容器の数	総重量 (1台あたり 重量×台数)		
14-001-1	①変圧器 (トランス)	15000 kVA	⑤(株)明電舎	FBIRSDL	S48.5	1A8759T1 8900ℓ	14/05		1 台	33,900 kg	低濃度	1.2mg/kg 東電環境エンジニア ング(株)
14-001-2	②電圧調整器	400 A	⑧大阪変圧器 (株)(現:(株) ダイヘン)	RR-2	S48.3	6T0018005 130ℓ	14/05		1 台	400 kg	低濃度	1.0mg/kg 東電環境エンジニア ング(株)
16-002	①変圧器 (トランス)	15000 kVA	⑤(株)明電舎	FBIRSDL	S47.4	4T79011 8900ℓ	16/05		1 台	33,900 kg	低濃度	1.3mg/kg 東電環境エンジニア ング(株)
17-002	②電圧調整器	400 A	⑨東京芝浦電気 (株)(現:東芝 インフラシステ ムズ(株))	FKT-D100H	S47.1	72940102 130ℓ	17/05		1 台	360 kg	低濃度	1.8mg/kg 東電環境エンジニア ング(株)
2020-001	②その他 (コンサ ベータ)		⑨その他 (エ ア・シール・セ ル(株))	B-2	S48	3E013-01 180ℓ	20/05		1 台	530 kg	低濃度	0.85mg/kg 東京電設サービス (株)

②前年度中に新たに所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。以下同じ。）

[illegible]

(第4面)

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有終了 年月日	所有終了 理由	移動先の所在の場所並びに事業者 又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格 容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号 等	台数又は 容器の数	総重量 (1台当たり 重量×台数)				
	該当なし											

- 備考
- この届出書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管又はポリ塩化ビフェニル使用製品の所有に係る事業場ごとに作成し、毎年度6月30日までに提出すること。
 - 届出者や事業場に関する情報に変更があった場合には、速やかに都道府県知事に連絡すること。
 - 「保管事業場の名称」及び「保管事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の場所に係る事業場を記入すること。また、「所在事業場の名称」及び「所在事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル使用製品の所在の場所に係る事業場を記入すること。
 - 「番号」の欄には、それぞれ先頭に「前年度の元号数ー」を加えた整理番号（平成28年度の保管状況を届け出る場合の例：28ー001）を付すこと。なお、前回までの届出において既に当該事業場における番号が付されているものについては、引き続きその番号を記入すること。
 - 「廃棄物の種類」及び「製品の種類」の欄には、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること。
 - 「廃棄物の型式等」及び「製品の型式等」の欄には、変圧器（トランス）等の銘板に記載されている「定格容量」、「製造者名」、「型式」、「製造年月」及び「表示記号等」を記入すること。なお、「表示記号等」については、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること（例：不燃性油）。
 - 「処分予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を自ら処分し、又は他人に委託することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記入しなくて構わない。
 - 「量」の欄のうち、「台数又は容器の数」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については台数（個数）を、その他のものについては保管している容器の数（缶数等）を、それぞれ単位とともに記入すること。ただし、電気機器であっても、小型のものを容器にまとめて保管している場合であって台数（個数）を把握することができないときは、保管している容器の数（缶数等）を単位とともに記入すること。
 - 「量」の欄のうち、「総重量」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については、1台当たりの重量に台数（個数）を掛けた重量を記載すること。その他のものについては、容器込みでの重量を記載すること。
 - 「濃度区分」の欄には、「高濃度」、「低濃度」又は「不明」のうち該当するものを記入すること。なお、「高濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の略称、「低濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物以外のポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品の略称である。
 - 「保管の状況」として、新たにポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況を届け出る場合や、既に届け出たポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況に変更があった場合には、保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況の分かる写真を本届出に添付すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している容器の有無、容器がある場合にはその種類を具体的に記入すること（例：「ドラム缶」、「なし」）。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「囲い等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している場所の周囲の囲いの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管しているか混在して保管しているかの別を記入すること。
 - 「保管の状況」の欄のうち、「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりするおそれの有無を記入すること。

(第5面)

16. 「処分業者との調整状況」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る処分業者との委託契約の締結状況等を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記載しなくて構わない。
17. 「参考事項」の欄には、その他保管の状況等を把握する上で参考となる事項を記入すること（例：「屋内で保管」、「絶縁油を抜いたもの」、「PCB濃度△mg/kg」、「今後分析予定」）。なお、保管の場所や所在の場所が複数存在する場合は、各廃棄物及び製品について、その保管の場所又は所在の場所をそれぞれ特定して記載すること。
18. 「保管開始理由」及び「所有開始理由」の欄には、「他の事業場から移動」、「譲受け」及び「承継」のいずれかを記入すること。
19. 「保管終了理由」及び「所有終了理由」の欄には、「他の事業場に移動」、「譲渡し」及び「承継」のいずれかを記入すること。
20. 「処分年月日」の欄には、実際にポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分が終了した日を記入すること。
21. 「処分後の廃棄物の種類及び処分先」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を処分した後に生じた廃棄物の種類及び処分先を記入すること。
22. 「①前年度の3月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）」の表は、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品については、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管事業者が、本施行規則第9条第1項第5号又は第20条第1項第5号の規定に基づき、記載するものである。
23. 「高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物」とは、電気事業法（昭和39年法律第170号）第2条第1項第18号に規定する電気工作物である高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品をいう。
24. この届出書において、「廃棄」とは、ポリ塩化ビフェニル使用製品の使用を止め、廃棄物とすることをいう。
25. 「廃棄予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品を廃棄することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品については記載しなくて構わない。
26. この届出に係るポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分についての産業廃棄物管理票の写し（廃棄物処理法第12条の3第4項又は第12条の5第5項の規定による送付を受けた産業廃棄物管理票の写しをいう。以下同じ。）を複写機によりA3判以下の大きさの用紙に複写したものを添付すること。なお、電子情報処理組織を使用するためこれらの書類を添付することができない場合は、当該これらの書類に代えて、当該これらの書類に記載される事項に相当する事項を記録した電磁的記録をA3判以下の大きさの用紙に出力したものを添付すること。ただし、6月30日において、産業廃棄物管理票の写しの送付又は廃棄物処理法第12条の5第4項の規定による通知を受けていないため添付すべき書類を添付することができないときは、その産業廃棄物管理票の写しの送付のあった日又はその通知のあった日から10日以内に提出すること。
27. その他環境大臣が定める書類及び都道府県知事が必要と認める書類を添付すること。
28. 都道府県知事が定める部数を提出すること。